

**【令和5年度 第2回愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ
(若年性認知症自立支援ネットワーク会議) 会議結果概要】**

1 会議の名称

令和5年度第2回愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ
(若年性認知症自立支援ネットワーク会議)

2 開催日時

令和6年2月7日(水) 15:30~17:00

3 開催方法

愛媛県総合社会福祉会館 4階 視聴覚室
※現地とオンラインのハイブリット開催

4 出席者

構成員9名
事務局5名(長寿介護課)
関係課1名(健康増進課)
計15名

5 内容

- (1) 開会
- (2) 課長挨拶
- (3) 議事
 - ①愛媛県の認知症施策について
 - ②えひめ認知症希望大使の委嘱・更新について
 - ③市町の認知症施策の取組について
- (4) 閉会

6 審議の内容 (全部公開・傍聴者0名)

- (1) 愛媛県の認知症施策について<資料1>
令和5年度の愛媛県の認知症施策の取組状況等について説明した。
- (2) えひめ認知症希望大使の委嘱・更新について<資料2>
えひめ認知症希望大使の委嘱・更新手続き案について説明した
- (3) 市町の認知症施策の取組について<資料3>

市町の認知症施策の取組状況調査の結果について説明した

【構成員からの主な意見】

- ・認知症の方が交流会や認知症カフェに参加する際の移動手段をどうするのか課題がある。
- ・えひめ認知症希望大使になり、県内各地で講演活動ができてよかった。また、同じ活動をする仲間をより増やし、当事者と家族と話しをする活動を今後もしていきたい。
- ・えひめ認知症希望大使を募集するにあたり、一般の方は希望大使の存在を知らない方が多いので、周知をどのようにしていくのか課題であると思う。
- ・希望大使を募集するにあたり周知方法については、対象となる方に丁寧に説明することが必要。また、地域包括支援センターにまで繋がっていない認知症の方もいらっしゃるのでは、身近なかかりつけ医の医師との連携も必要。
- ・希望大使募集の周知の際は、認知症のご本人に対してだけでなく、ご家族への周知も効果的ではないかと思う。
- ・もし自薦で希望大使になりたいという方がいらっしゃったら活動の際に一緒に動くパートナーのような支援者はどうするのか。
- ・徘徊 SOS ネットワークの取組について、多職種とどのような情報共有をしていけばよいかという課題があり、他市町の状況を情報共有してもらえるとありがたい。
- ・「事業主が若年性認知症の方を雇用する上での支援サービスがあります」というリーフレットを厚生労働省は出している。若年性認知症の方を雇用する上での支援サービスがあることを知っていただきたいので相談があれば周知をお願いしたい。

(3) 意見交換の結果

ここで検討された内容は、愛媛県認知症施策推進会議に報告する。

〔事務局〕

保健福祉部生きがい推進局

長寿介護課介護予防係

電話 089-912-2431

FAX 089-935-8075